

第1回オープンキャンパス 模擬授業一覧

[2025年6月28日(土)]

栄養	<p>「栄養の消化と吸収について」(教授 山本 達朗)</p> <p>管理栄養士を目指すなら、ヒトの体の構造や体の各部位の持つ機能について詳細に理解する必要がある。今回の模擬授業では、食に関わる内容として食べ物の消化・吸収について講義を行う。ヒトが食べ物を食べて、体のエネルギーなどに利用されるためには、体の様々な場所で適切に消化・吸収が行われる必要がある。口から肛門に至るまでの構造の解剖学的内容とそこまでに起きている消化吸収の様々な生理学的なメカニズムを紹介する。</p>
看護	<p>① 「認知症とは?—認知症の方の気持ちを体験してみよう—」 (教授 高橋 智美)</p> <p>我が国は類を見ない高齢化の進行で、2010年には超高齢社会に突入し、高齢認知症の方も増えていきます。本授業では、認知症の中核症状の1つである記憶障害のメカニズムについて風船を使ってわかりやすく説明します。また認知症の症状や早期発見の重要性も説明します。更に認知症の方の気持ちを理解する体験をしていただきます。</p>
	<p>② 「保健師の仕事を紹介します～保健師の行う保健指導とは～」 (教授 播本 雅津子)</p> <p>保健師は保健指導を業とする看護職です。保健指導は誰でも行うことができますが、保健師の保健指導は専門性の高い活動であり、多くの知識と技術を駆使して展開するものです。保健師活動の対象は赤ちゃんから高齢者までの幅広い年代の方々であり、地域で暮らす健康な方、病気療養中の方など様々な健康レベルの方に保健指導を行います。模擬授業では、保健師の保健指導の実際を紹介します。</p>
	<p>③ 「タッチケアで自分と大事な人を癒そう」(教授 加藤 千恵子)</p> <p>助産/母性看護学領域では、赤ちゃん人形へのマッサージを通して、タッチケアの手技を学び、また、自分の身体で体験して、マッサージの効果を実感してみましょ。研究結果の紹介と共にお伝えします。タッチケアは生まれる方から召される方まで、広く活用できるケア技術で年齢制限はありません。自分や大事な人のサインを見落とさないように、日々のマッサージを通して、人を癒すプロになりましょ。</p>
社会福祉	<p>「映画から考える戦後日本社会と福祉」(講師 江連 崇)</p> <p>私たちの暮らす社会には様々な問題が存在します。社会福祉学はそのような社会問題の解決を目指す学問でもあります。本講義では地域・家族・労働などに焦点を当てて現在どのような問題があるのか、そしてなぜこのような状況になったのか、映画を題材にしてみなさんと一緒に考えていきたいと思います。</p>
社会保育	<p>「保育のなかのジェンダーを考える」(講師 長津 詩織)</p> <p>男の子はブルー、女の子はピンク。かつて当たり前のように受け入れられてきたイメージはかなり変化し、4月には色とりどりのランドセルを背負った小学校1年生が町を歩いています。それでも、子どもの育つ環境ではジェンダーバイアスが今も色濃く残っています。保育のなかではどのようなジェンダーバイアスがあるのか、一緒に考えてみましょう。</p>